

毛馬桜宮公園とその周辺で観察された生き物調査報告書 コース No.9

報告者:北川ちえこ

日 時 : 2016 年 8 月 21 日(日)10:00~12:30 晴れ

調査者 : 北川ちえこ、忍喜博、柊元慶子(3 名)、一般参加者 0 名

事務局 : 八木綾子

コース : JR「桜ノ宮駅」西口~毛馬桜宮公園大川左岸~桜ノ宮ビーチ~桜宮橋・マップ No.2,3

気温が午前から上昇し、WBGT(暑熱指標)が危険レベルを示していましたので、調査は午前で終わりました。少人数で調査も以外とのんびりし、亀の甲羅干しや、ベンチの下で日よけするハト達など、面白い光景がありました。

植物、昆虫等虫類、鳥の状況を数字で表示します。出現種は植栽以外の記録です。

1:葉、卵 2:花、幼虫、幼鳥 3:果実、蛹 4:実生、成虫、成鳥 0:その他 植:植栽

※実生は 150cm までを 4 と表示しそれ以降は通常の状態番号とします。

※温度測定 ●日かげ ○日なた

メッシュ No.523504412(237)

JR 桜宮駅西口 集合前 1

(9:55 気温 32.2℃、湿度 64%、
WBGT28℃ ●改札内冷房)

JR 桜宮駅西口 出発前 2

(10:15 気温 33.7℃、湿度 58%、WBGT28℃ ●)

JR 桜ノ宮駅西口 歩道 3

(10:20 気温 35.6℃、湿度 55%、WBGT29℃ ○)

カタバミ科…オッタチカタバミ 1

キク科…セイタカアワダチソウ 1

大川沿い東側歩道シャリンバイ植栽地(JR 北)

アカネ科…ヘクソカズラ 1

イネ科…エノコログサ 2、コメヒシバ 2、メヒシバ 2

キク科…ノゲシ 2、ヨモギ 1

クスノキ科…クスノキ 4

センダン科…センダン 4

トウダイグサ科…ナンキンハゼ 4

ニガキ科…ニワウルシ 4

ニレ科…アキニレ 4、エノキ 4、ムクノキ 4

バラ科…シャリンバイ 1(植)

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

ヒルガオ科…ヒルガオ sp1

ヤマゴボウ科…ヨウシュヤマゴボウ 1

ユリ科…アロエ sp1、ヤブラン 2(植)

毛馬桜宮公園(JR 北 1)

(10:30 気温 35.5℃、湿度 52%、
WBGT29℃ 半日かげ)

アブラナ科…マメゲンバイナズナ 3

カタバミ科…オッタチカタバミ 1



JR 桜ノ宮駅西口 160821 撮影 柊元慶子



淀川(大川)橋梁煉瓦橋台南側 イギリス積み
160821 撮影 柊元慶子



淀川(大川)橋梁 煉瓦橋台北側 フランス積み
こちらが古い(明治中期) 160821 撮影 柊元慶子

キク科…アレチノギク 2、ウラジロチチコグサ 1、オオアレチノギク 2、オニタビラコ 2
 マメ科…シロツメクサ 1
 ヒルガオ科…アオイゴケ 1



JR 桜ノ宮駅 北西 シャリンバイ植栽内の実生
 アキニレ、エノキ、クスノキ、センダン、ナンキンハゼ、
 ナンテン、ニワウルシ、ムクノキ、アロエ
 160821 撮影 榎元慶子



毛馬桜宮公園(JR 北 1)160821 撮影 北川ちえこ

毛馬桜宮公園(JR 北 2)

(10:40 気温 36.3℃、湿度 59%、WBGT30℃ ○)
 イネ科…イヌビエ 2、イヌムギ 2、オヒシバ 2
 オオバコ科…オオバコ 3、ヘラオオバコ 2
 カヤツリグサ科…メリケンガヤツリ 2
 キク科…アメリカタカサブロウ 2
 ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

毛馬桜宮公園(JR 北 3)ソテツ植栽花壇

(10:45 気温 36.4℃、湿度 49%、WBGT31℃危険 ○)
 イネ科…メヒシバ 2
 キク科…オオアレチノギク 2、ハルジオン 1、ヨモギ 1
 センダン科…センダン 4
 ソテツ科…ソテツ 1(植)
 ニレ科…エノキ 4
 ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
 マメ科…アレチヌスビトハギ 1
 ヤマゴボウ科…ヨウシュヤマゴボウ 1



毛馬桜宮公園(JR 高架下)
 160821 撮影 北川ちえこ

毛馬桜宮公園(JR 高架下)

アカネ科…ヘクソカズラ 1
 イネ科…エノコログサ 2、オヒシバ 2、
 セイバンモロコシ 2
 イラクサ科…ヤブマオ 2(群生)
 キク科…オオアレチノギク 2、オニタビラコ 2、
 セイタカアワダチソウ 1、ヨモギ 1
 センダン科…センダン 4
 マメ科…アレチヌスビトハギ 1、クズ 1(群生)
 モクセイ科…トウネズミモチ 1



ヤブマオの雌花 毛馬桜宮公園(JR 高架下)
 160821 撮影 榎元慶子

ニレ科…アキニレ 1、エノキ 4、ムクノキ 4
 ヤマゴボウ科…ヨウシュヤマゴボウ 1
 ヤマノイモ科…ヤマノイモ 1(むかご)
 動物…ヒヨドリ 4

毛馬桜宮公園(JR 南)メタセコイア植栽地

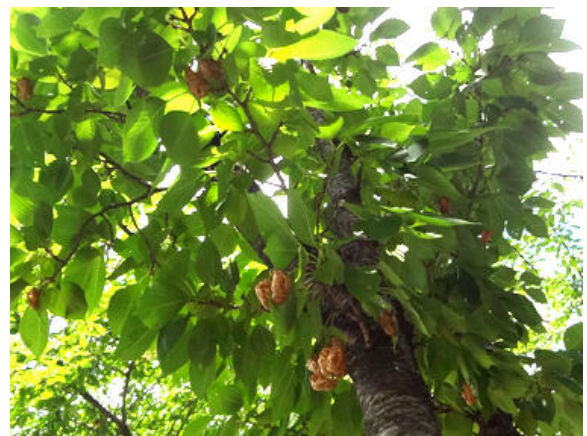
アオイ科…ムクゲ 2(植)
 イグサ科…クサイ 3
 イネ科…シマスズメノヒエ 2
 アカネ科…ヘクソカズラ 1
 オシロイバナ科…オシロイバナ 2
 キク科…ヒマワリ 2(植)
 ニレ科…アキニレ 1
 マツ科…メタセコイア 1(植)
 マメ科…アレチヌスビトハギ 1
 ヤシ科…カナリーヤシ 1(植)
 動物…スズメ 4、ドバト 4、ハシボソガラス 0 声、
 アブラゼミ 0 羽化殻、クマゼミ 0 羽化殻

毛馬桜宮公園(JR 南メタセコイア北 4)

(11:00 気温 34.5℃、湿度 54%、WBGT29℃ ●)
 カタバミ科…オッタチカタバミ 1
 スイカズラ科…ハナツクバネウツギ 2(植)
 ニレ科…エノキ 4
 マツ科…メタセコイア 1(植)
 動物…ハシボソガラス 0 声、キマダラカメムシ 4



毛馬桜宮公園(JR 南メタセコイア北 4)
 160821 撮影 北川ちえこ



クマゼミ羽化殻 160821 撮影 北川ちえこ



最近、どこへ行っても必ずと言って
 いほど登場するキマダラカメムシ
 160821 撮影 梶元慶子



大きくなったシナサワグルミの実生？がたくさん
 あった川べりには、貝や、カメの死骸(右)があり
 ました。 160821 撮影 北川ちえこ



源八橋下 カメの死骸
 160821 撮影 北川ちえこ

源八橋

クルミ科…シナサワグルミ 3
 動物…キジバト 4、スズメ 4、ドバト 4、ハシブトガラス 4、
 ヒヨドリ 4、ムクドリ 4、カワニナ 4、コウロエンカワヒバリガイ 0 殻、
 タイワンシジミ 4(貝)、カメ sp0 甲羅のみ



カワニナやタイワンシジミの大量の貝殻
 ヌートリアの食事あと？ 160821 撮影 梶元慶子

源八橋下 5

(11:20 気温 33.0℃、湿度 59%、WBGT28℃ ●)

アカネ科…ヘクソカズラ 1
アブラナ科…マメグンバイナズナ 3
イネ科…エノコログサ 2、メヒシバ 2
カタバミ科…オッタチカタバミ 1
キク科…オオアレチノギク 2、ヨモギ 1
動物…アオサギ 4、カルガモ 4、スズメ 4、アメンボ 4、
ミシシippieアカミミガメ 4



毛馬桜宮公園 メタセコイア並木

160821 撮影 北川ちえこ

メッシュ No.523504314 (267)

桜ノ宮ビーチ北側

動物…カルガモ 4、キジバト 4、シジュウカラ 0 声、ギンヤンマ 4、シオカラトンボ 4、ミシシippieアカミミガメ 4



源八橋下のアオサギ

160821 撮影 北川ちえこ



気温が高くても、日なたぼっこをするミシシippieアカミミガメとカルガモ

160821 撮影 北川ちえこ

桜ノ宮ビーチ北側橋の上 6

(11:25 気温 35.0℃、湿度 56%、WBGT30℃ ○)

イグサ科…クサイ 3
アブラナ科…マメグンバイナズナ 3
イネ科…オヒシバ 2、カモジグサ 3 (立枯れ)、シマスズメノヒエ 2、
ネズミノオ 2、メヒシバ 2
キク科…アレチノギク 2、タンポポ sp、ヨモギ 1
キンポウゲ科…キツネノボタン 3
タデ科…ギシギシ 3
ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
マメ科…アレチヌスビトハギ 1、シロツメクサ 2
動物…スズメ 4、ドバト 4、ハシブトガラス? 4



ハシブトガラス?

160821 撮影 北川ちえこ

桜ノ宮ビーチ西側大川沿い 7

(11:57 気温 35.2℃、湿度 51%、WBGT30℃ 半日かげ)

アブラナ科…マメグンバイナズナ 3
イネ科…エノコログサ 2
スイカズラ科…サンゴジュ 3 (植)



アメンボがつくる波紋が水面に広がっていた。

源八橋下 160821 撮影 梶元慶子

タデ科…エゾノギンギシ 1
 ツバキ科…ハマヒサカキ 1(植)
 トウダイグサ科…コニシキソウ 2,3
 トベラ科…トベラ 3(植)
 ニレ科…アキニレ 4
 ブドウ科…ツタ 1、ヤブガラシ 1
 マメ科…シロツメクサ 2
 動物…ドバト 4、セスジイトトンボ?4、ハグロハバチ 2



セスジイトトンボ? 上♀、下♂
 160821 撮影 梶元慶子

桜ノ宮ビーチ南側歩道

ユリ科…ヤブラン 2
 動物…ツクツクボウシ 0 声

桜ノ宮ビーチ南側ラクウショウ 8

(12:15 気温 36.8℃、湿度 48%、WBGT31℃危険 ○)
 キク科…オオアレチノギク 3、セイタカアワダチソウ 1
 クスノキ科…クスノキ 4(多い)
 センダン科センダン 4
 トウダイグサ科…ナンキンハゼ 4
 ニレ科…エノキ 4
 マツ科…ラクウショウ 1(植)
 動物…カニ sp4

メッシュ No.523504323 (268)

桜之宮野球場東

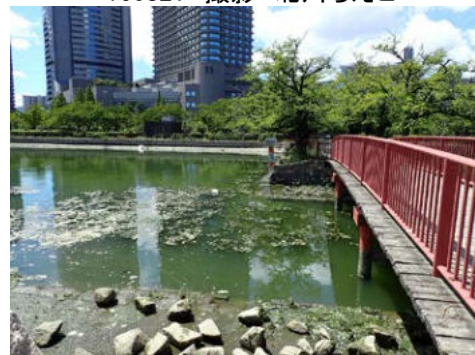
アカネ科…ヘクソカズラ 1
 アブラナ科…マメグンバイナズナ 3
 イネ科…イヌムギ 2、エノコログサ 2、メヒシバ 2
 ナス科…イヌホオズキ 1
 ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
 ブドウ科…ヤブガラシ 1
 ヤマゴボウ科…ヨウシュヤマゴボウ 3



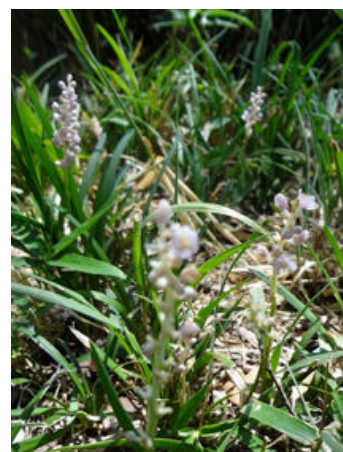
葉脈だけが残るエゾノギンギシの近くに
 ハグロハバチの幼虫が丸まっていた
 160821 撮影 梶元慶子



ドバトは暑さが苦手なようでした。
 160821 撮影 北川ちえこ



貯木場だった大川の中ほどの島にかかる橋
 水量は少なかった。160821 撮影 梶元慶子



ヤブラン:実生が無雑作に出ていて、他の草に混ざり、
 ぱっと見た時はヤブランに見えませんでした。

160821 撮影 北川ちえこ

桜之宮野球場南

イチヨウ科…イチヨウ 3(植)



桜ノ宮ビーチ:たくさんの若者がいました。

160821 撮影 北川ちえこ



以前から植栽されていたラクウショウの周りには柵があり、根が張れないように気根は根元に出ていました。何種類かの樹木実生が生えていましたが、特にクスノキがたくさんありました。160821 撮影 北川ちえこ



12:00 頃に WBGT(暑熱指標)が危険レベルに達し、調査は終了し、桜宮橋(銀橋)手前で河川敷を上がりました。上がったところには、毛馬桜宮公園の地図と近辺の史跡などの案内板がありました。

160821 撮影 北川ちえこ



ビーチに、ラクウショウ=別名沼杉が残されている。ここが湿地であったことを示すだけでなく、ここを砂場に変えたことで、乾燥と日射しとの戦いを強いている。このとき、暑熱指標が危険レベルに達していた。

160821 撮影 梶元慶子

2016 年 8 月 21 日 放射温度調査 調査者:梶元慶子

表 調査結果 (器材 タニタ 黒球式熱中症指数計熱中アラーム)

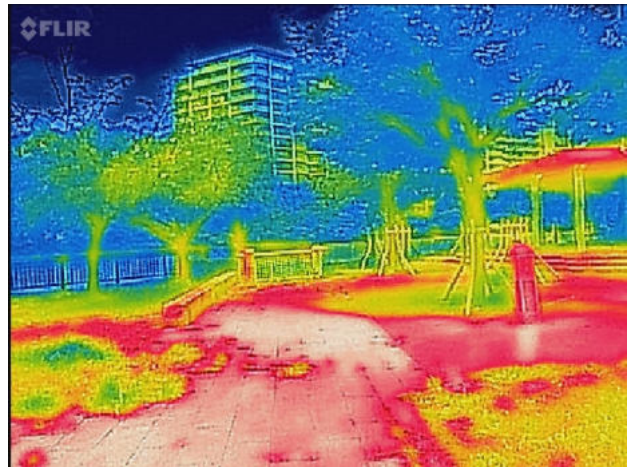
地点	時刻	気温 °C	湿度 %	WBGT °C	備考
桜ノ宮駅西口 集合前	9:55	32.2	64	28	●改札内冷風
桜ノ宮駅西口 出発前	10:15	33.7	58	28	●
桜ノ宮駅西口前 歩道	10:20	35.6	55	29	○
毛馬桜宮公園 JR 北 1	10:30	35.5	52	29	半日かげ
同公園 JR 北 2	10:40	36.3	59	30	○
同公園 JR 北 3	10:45	36.4	49	31 危険	○
同公園 JR 南メタセコイア北 4	11:00	34.5	54	29	●
同公園 源八橋下 5	11:20	33.0	59	28	●
桜ノ宮ビーチ北側橋の上 6	11:25	35.0	56	30	○
桜ノ宮ビーチ東側大川沿い 7	11:57	35.2	51	30	半日かげ
桜ノ宮ビーチ南側ラクウショウ北 8	12:15	36.8	48	31 危険	○

2016 年 8 月 21 日 サーモグラフィによる記録 調査者:榎元慶子

熱画像 (器材 Flir One)



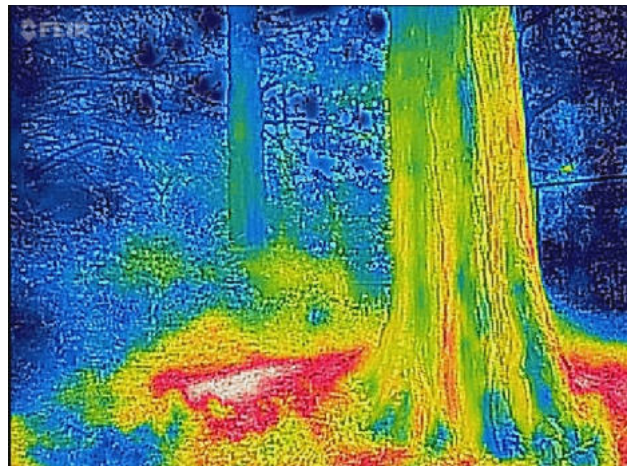
桜ノ宮公園(桜ノ宮駅北西) 10:39
大川沿いの広場のある公園 暑くて誰もいない
160821 撮影 榎元慶子



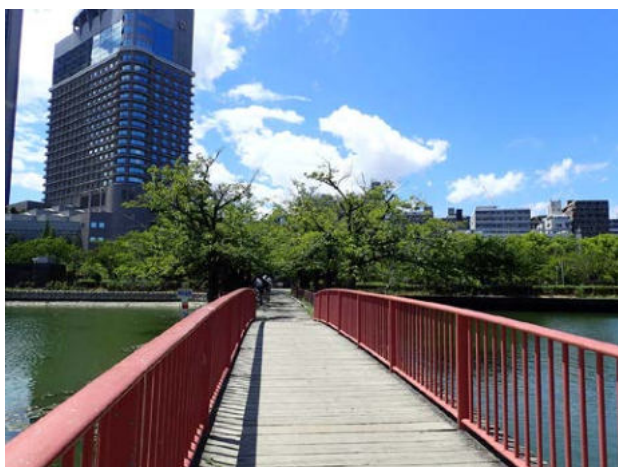
桜ノ宮公園(桜ノ宮駅北西) 10:39
タイルブロックやパーゴラが熱い
160821 撮影 榎元慶子



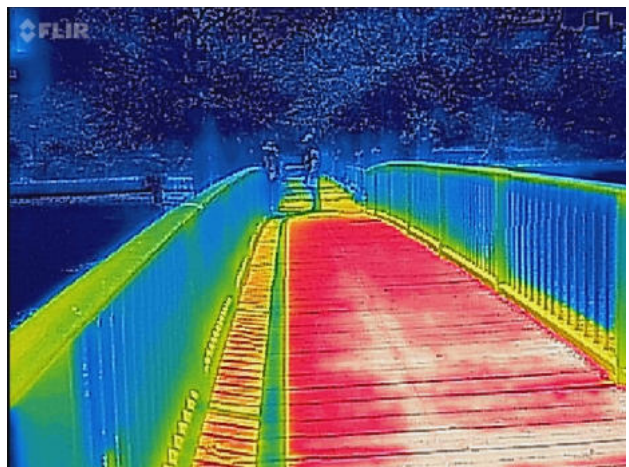
源八橋北側メタセコイア 11:02
高木が茂っている林の入口
160821 撮影 榎元慶子



源八橋北側メタセコイア 11:02
緑陰は涼しいが、露出した地面は高温
160821 撮影 榎元慶子



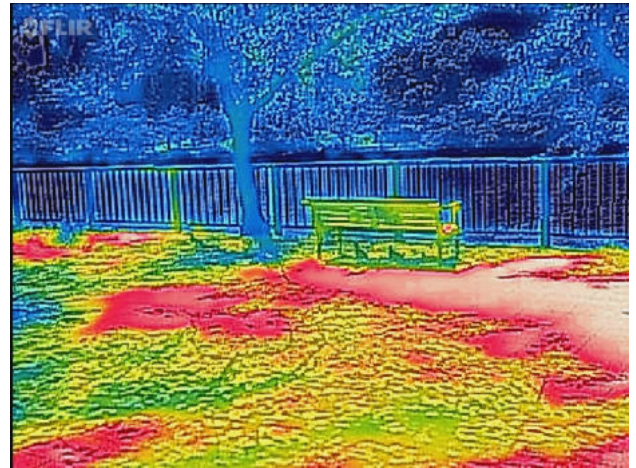
源八橋南側大川中央部にかかる橋 11:38
欄干が赤くて熱そうに見えるが・・・
160821 撮影 榎元慶子



源八橋南側大川中央部にかかる橋 11:38
欄干より板の上が熱い
160821 撮影 榎元慶子



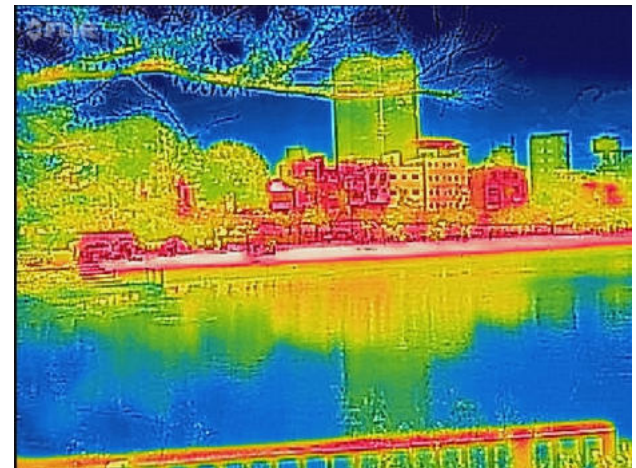
大川中央部 11:44
ドバトたちがベンチの下や木陰で涼む
160821 撮影 榎元慶子



大川中央部 11:44
一番涼しい地面にいたことがわかる
160821 撮影 榎元慶子



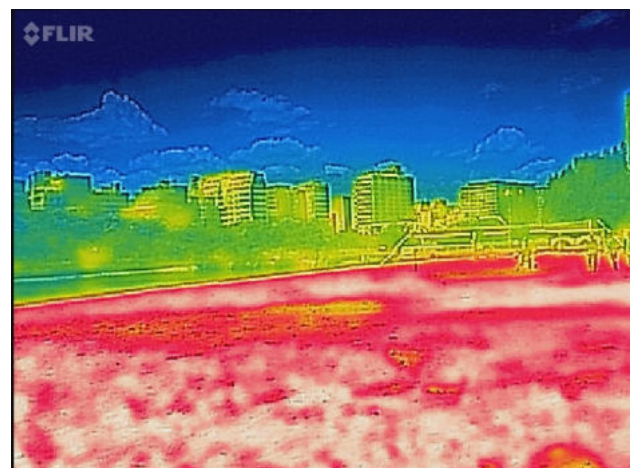
大川の中央部から桜ノ宮ビーチを望む 11:46
白砂青松(メタセコイア)と言っているのか・・・
160821 撮影 榎元慶子



大川の中央部から桜ノ宮ビーチを望む 11:46
砂浜やその周辺まで熱く、水面に反射している
160821 撮影 榎元慶子



桜ノ宮ビーチ 12:12
涼しかった湿地が砂浜に変わり、
ビーチバレーのシーズンというもの・・・
160821 撮影 榎元慶子



桜ノ宮ビーチ 12:12
熱中症指標計の危険レベルの警報が
鳴り続ける強烈な熱さの場所になっていた
160821 撮影 榎元慶子

以上